

商工観光課の広報観光係には、過去の町報が残されています。創刊は昭和24年4月15日で、当初は「大崎町民報」として、大崎町公民館で編集していました。町報には、戦後の昭和、平成時代を大崎町がどう歩んできたか、大崎町の住民がどう生きてきたかを知る手掛かりが残っています。大崎町史編さんで大きな役割を果たしてくれるものと期待できます。

当初は、社会問題や政治に対する啓発、農業統計など農業に関することが主に記載されていました。徐々に、お知らせや町内でおこなわれたイベントの報告が増えているようです。

創刊号に掲載されていた内容

- 予算解説
- 発刊に寄せて当時の下西各三町長のあいさつ
- 人口統計 など

人口統計欄には、昭和23年8月1日現在の常住人口が、生産者・消費者別、年齢別、集落別に掲載されていました。昭和20年代は、20歳以下が全人口の半分近くを占めていたことがわかります。

	計(人)
1～5歳	2,332
6～10歳	2,299
11～15歳	2,266
16～20歳	2,050
21～25歳	1,530
26～60歳	6,469
61歳以上	1,472
合計	18,418



当時は、両面刷りで、2面または4面でした。

NEWSHOP in OSAKI

【お問い合わせ】
商工観光課 商工振興係
☎476-1111 (236)



大崎町では、新規創業される方や空き店舗を活用して事業をおこなう方を応援しております。このコーナーでは、最近大崎町に新しく開業した事業者をご紹介します。

高井田めだか

【店舗住所】 大崎町井俣2757
【電話番号】 080-1740-6009
【営業時間】 月曜日～日曜日 10:00～17:00
【定休日】 不定休



地元住民から長年にわたり愛されてきた鯉料理店「高井田養魚場」を承継した店主が、メダカや金魚の養殖・販売をするお店「高井田めだか」を、昨年11月にオープンしました。さまざまな種類を取り扱っており、気に入ったメダカや金魚を購入することができます。正しい飼育方法も店主が丁寧に教えてくれるので、初めて飼う方も安心です。

Vol.12